

星降るまちの約束

Promise of the Starfall Town



01 妄想滞在記

A Soguna in Reverb

約束のあの場所へ

"To that promised place..."

"Saikai, Where Stars Rain Down"



「星降るまち西海市」

あの日見た、西海の星空が忘れられず、家を建てることにした。
海に向かって開かれた、小さな木の家。一階は風が通り抜けるピロチイ。
焚き火を囲み、波音を聞きながら、ただ空を見上げるための場所だ。二階は、星にいちばん近い、僕の隠れ家。
今夜もまた、星を求めて人々が集まってくる。焚き火の揺る音と、静かな語り。
見上げれば、あの日のままの星空が、降るように広がっている。ここは、星と人が出会うための約束の場所。
「星が降ったら、会いに行こう」さいかいの地へー

02 タイニーハウス

A True House

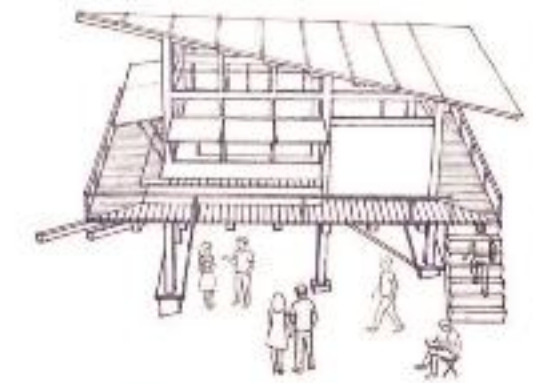
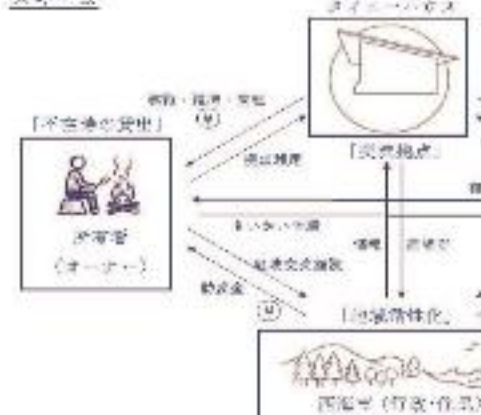
星が降る日の約束

The Starfall Promise

B 離れタイニーハウス

「美しい風景は、人を集め、公共性を生み出す」

遊歩道レイアウト



- 2F: プライベート
宿泊・居住
- 軒下: パブリック
滞在・眺望
- 1F: パブリック
焚火・交遊・休憩

移住未満、観光以上。星と約束を交わすための「離れ」ただ宿舎だけの観光でもなく、完全に定住するわけでもない。
西海の星空に惹かれ、地域と個人をつなぎ、何度も通うための小さな拠点（タイニーハウス）を提案する。
メイス・カーンの「一本の木」のように、星空の下に人が集まり、火を囲む。ただそれだけで、旅人は西海と出会い、次の滞在へとつながっていく。

03 さいかいヒノキのデザイン

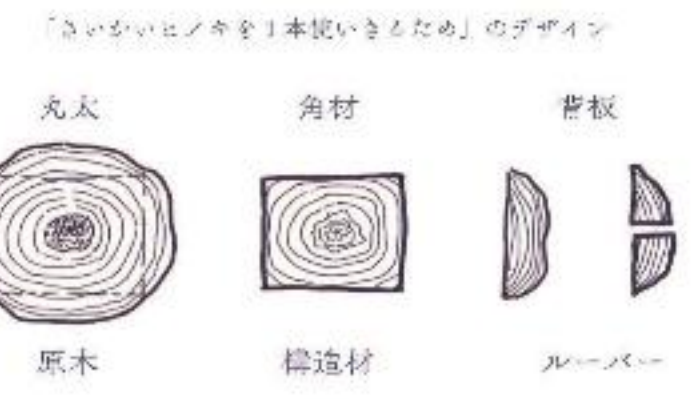
Saikai Hinoki Design

西海の自然とヒノキ余すことなくを利用する

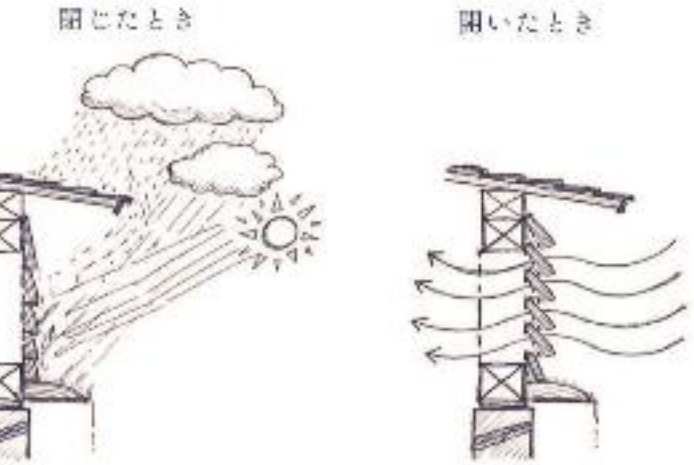
Saikai's nature, Hinoki's life—woven completely

① 骨板の建築材への利用

「建築は、美しい自然を知覚させる装置となる」



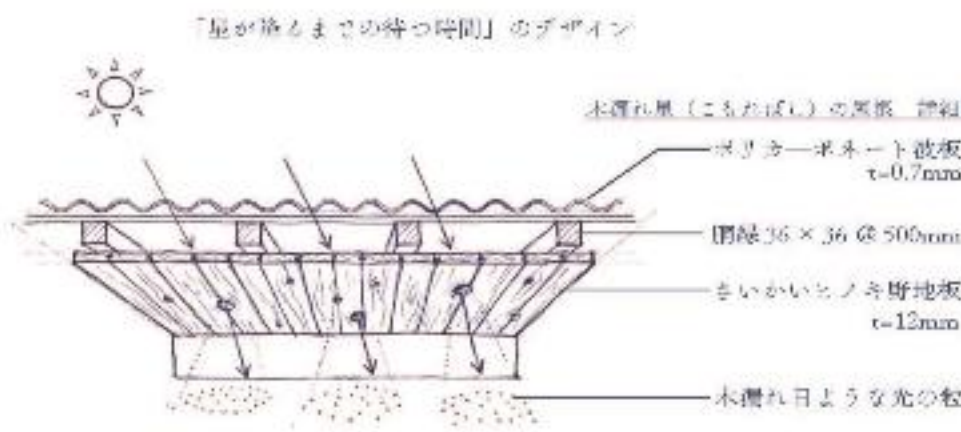
油分を多く含む、水に強い「さいかいヒノキ」だからこそ、本来は興業される「骨板（辺材）」を外皮として転用可能とした。骨板特有の乾燥収縮による反りを制御するため、裏面に面給部（フラットバー）を張り合わせて補強している。



製作時に出る「骨板」を再利用した外皮。閉めることで太陽や雨を防ぎ、開けることで風とともに檜の香りを取り入れる。西海の豊かな環境を建築を通して知覚する。

② 笠の建築材への利用

「地域の素材が、風景との距離を縮めていく」



夜は本物の星を待ち、朝は木割れ目の星の中で過ごす。さいかいの自然をそのまま受け入れ、「ヒノキの芽を星に見立てる」風土とともにある暮らしの豊かさを、静かに内部へと映し出す。

04 視線のデザイン

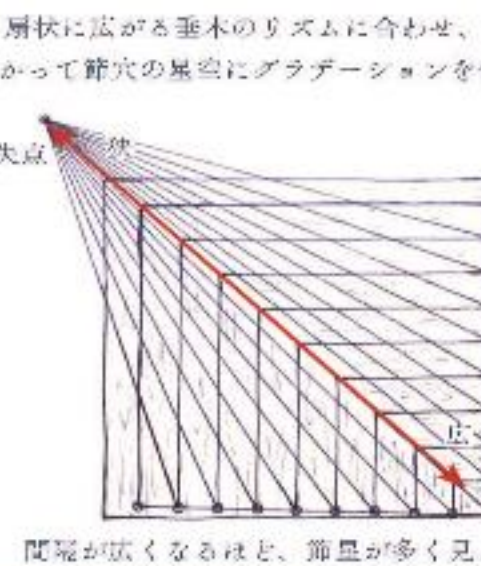
Framing the Scenery

星が降る屋根

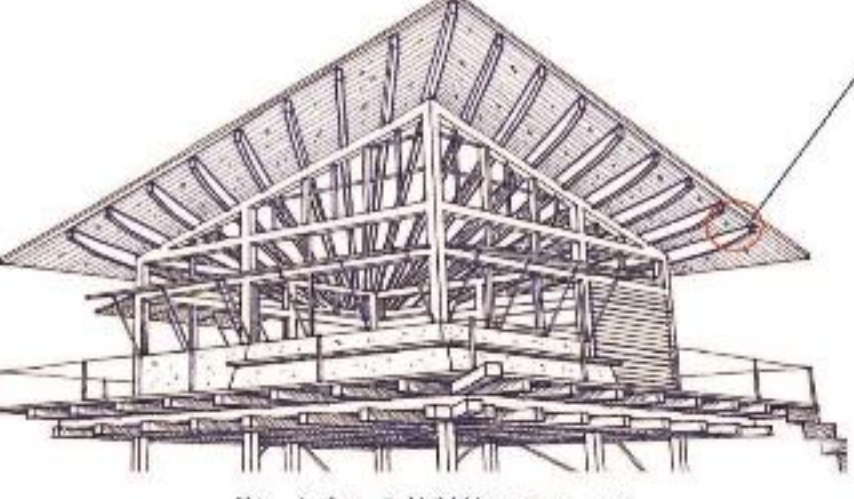
The Starfall Roof

屋根伏せ図（扇垂木）

「さいかいの風景へと、向き合うための大きな屋根」

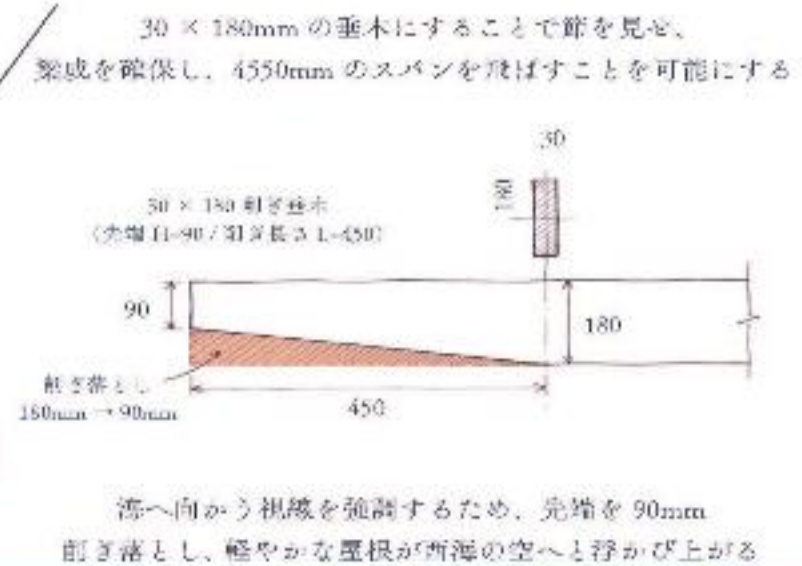


扇状に広がる垂木のリズムに合わせ、軒先に向かって節穴の星空にグラデーションを作り出す。
間隔が広がるほど、節量が多く見える



海へと向かう放射状のラインがベースを強調し、景色をダイナミックに見せる。

削ぎ垂木 詳細図



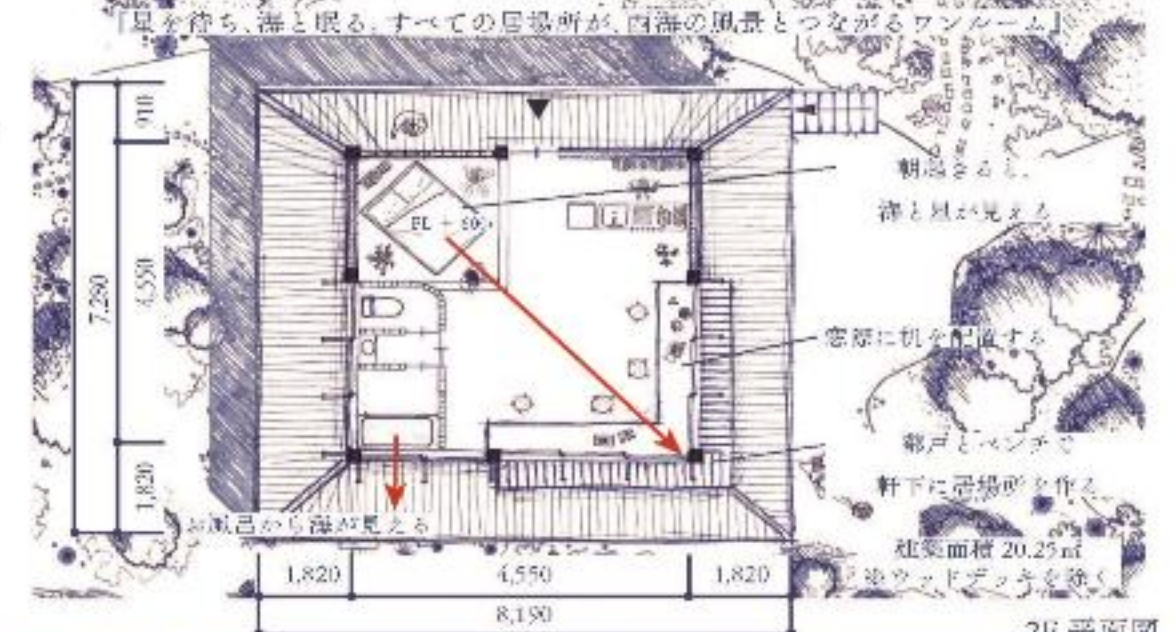
30 × 180mmの垂木にすることで節を見せ、架装を確保し、4550mmのスパンを飛ばすことを可能にする。
削ぎ垂木
（寸法 11-90 / 31 × 長さ L-450）
削ぎ垂木
150mm × 90mm
海へ向かう視線を強調するため、先端を90mm削ぎ落とし、軽やかな屋根が西海の空へと浮かび上がる

05 平面のデザイン

Plan Design

星を仰ぐ

Look in the stars



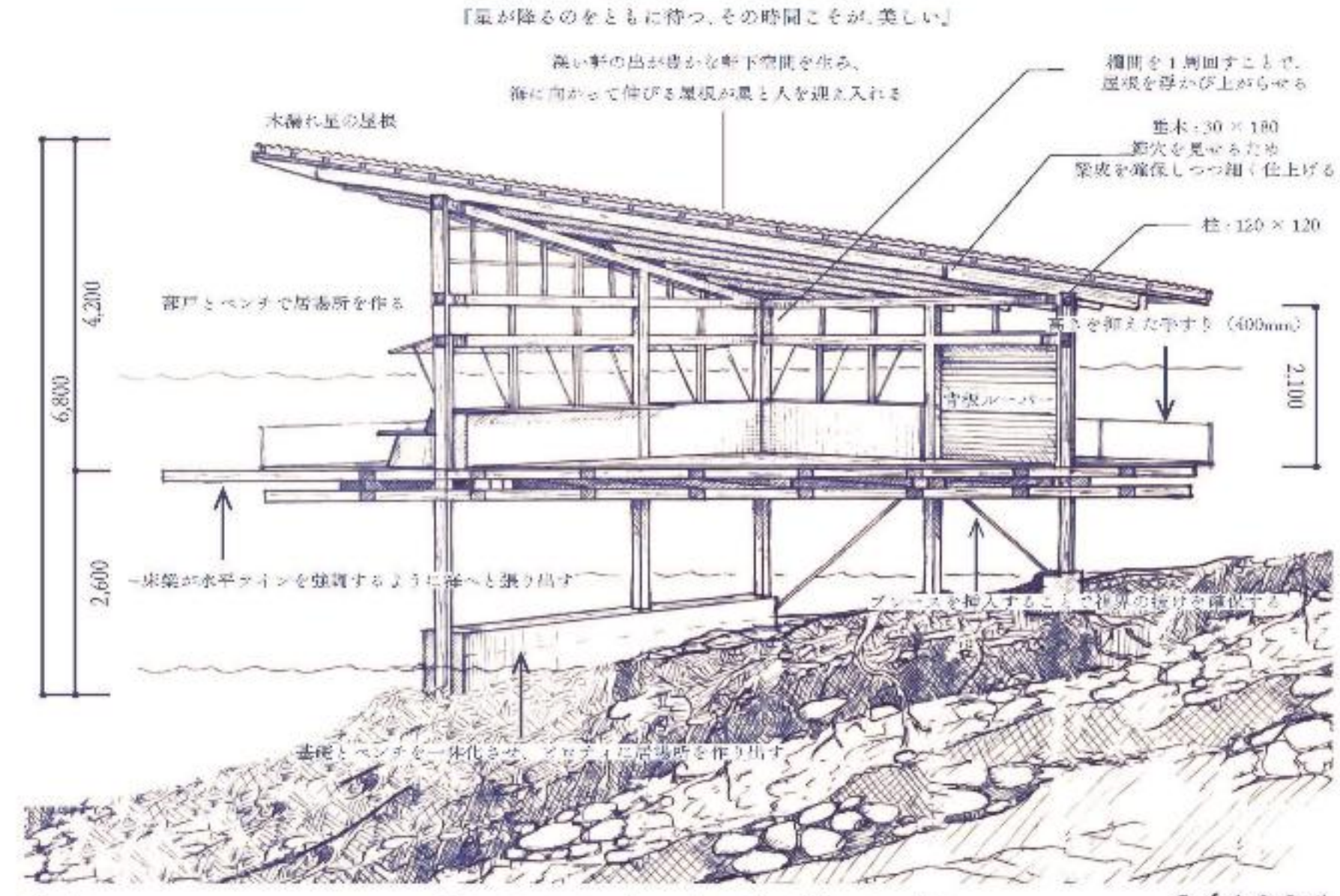
「星を待ち、海を眺る。すべての見聞が、西海の風景とつながるワンルーム」
朝の光が差し込む
海と星が見える
窓際に机を配置する
廊下は吊橋型を作る
お風呂から海が見える
植栽面積 20.25㎡
2F 平面図

06 断面のデザイン

Cross Section Design

約束のあの場所で

At our promised place



「星が降るのをともに待つ、その時間こそが、美しい」
深い野の山が豊かな軒下空間を作り、海に向かって伸びる屋根が風と人を運入れ、
横間を1周回することで、屋根を浮かび上がらせる
節穴を見せるため架装を確保しつつ細く仕上げる
柱・120 × 120
木割れ目の屋根
節穴を細くする（490mm）
2,100
扉とベンチで居場所を作る
床梁が水平ラインを強調するように海へと張り出す
2,600
断面図
「星が降ったら、会いに行こう」約束のあの場所でー

